



# 健康せきかわ21 いきいきライフ

村では平成23年3月に歯科保健計画を策定し、年次計画に沿って歯科保健事業を実施しています。

今年も特定健診会場で「お口の健康チェック」を実施したところ、約230人もの方に参加していただきました。歯科衛生士が、噛む力のテスト（咀嚼能力判定試験）を実施し、また、問診票の内容とあわせて一人ずつブラッシングなどについて説明を行いました。

時間はかかりましたが、皆さんのお口の状態を振り返るきっかけづくりにつながったと思います。来年も特定健診の会場で実施しますので、ぜひご参加ください。

## 11月8日は「いい歯の日」

元気な歯で、からだも心も元気に!!

【問診票結果より】



悩みで一番多かったのは・・・「口臭が気になる」

口臭の原因の90%以上は「口の中の汚れ」や「歯や歯肉の病気」。口の中にある細菌が作り出す臭い物質によるものです。

歯みがきを徹底し、舌や入れ歯の清掃を行い、むし歯や歯周病の治療をきちんと行うことが改善のポイントです。

平成24年度

「いきいき人生

よい歯の「ンクール」

80歳以上の部で奨励賞を受賞しました。

おめでとございました。

五十嵐 修一様 (下関)  
伊藤 シノブ様 (南中)

「いきいき人生よい歯のコンクール」は、県主催のコンクールで、自分の歯で食べ、健康な生活を営んでいる高齢者の方を表彰しています。

今年度までは70歳以上から参加できましたが、来年度からは80歳以上の方のみの参加となります。

お口と体の健康に自信のある方はぜひ保健師までご連絡ください。

問い合わせ先

住民福祉課 保健師

☎ 64-1472



## むし歯ゼロの子にピッカピッカ賞

9月26日に行われた3歳児健診で、むし歯が1本もなかった子どもたちに「ピッカピッカ賞」が贈られました。(順不同・敬称略)

 高橋 真琉 (上土沢)

 石井 凜 (下 関)

 山口 優大 (辰田新)

 平田 紳一朗 (小 見)

 堀 悠真 ( 沢 )

 石谷 鼓太郎 (小和田)

 山口 友希乃 (蛇 喰)

 田村 楽 (平内新)

 渡邊 心温 (下 関)

 佐藤 みあか (松ヶ丘)

 伊藤 理桜奈 (上 関)

 加藤 優斗 (下 関)



## 健康講座

94

### アナフィラキシーとは？

新潟県立坂町病院 小児科 今 田 研 生

皆さんはアナフィラキシーという言葉を知っていますか？アナフィラキシーとは、ある特定の物質により生じる急性の全身性アレルギー反応のことです。重症の場合には血圧低下を伴うショック状態になり、死亡することもあります。

原因としては、薬物、血液成分、食物、ハチ・ヘビ毒、ラテックスなどがあります。運動に関連して起きる運動誘発性アナフィラキシーがあり、さらに食物摂取後に運動した時のみに起きるものを、食物依存性運動誘発性アナフィラキシーと呼びます。アナフィラキシーは発症が非常に急激で、起因物質の摂取後5〜10分程度で症状が始まることも多く、数十秒以内で始まることもあり要注意で

す。症状は、口や唇のしびれ、喉や胸の狭窄感、めまい、動悸、気分不快、腹痛などです。その他、皮膚の紅潮、じん麻疹、冷や汗、喘鳴、血圧低下、意識障害、呼吸困難などがあ

ります。これらの症状から、心筋梗塞、不整脈、肺塞栓症、脳血管障害、窒息等との鑑別が必要です。治療は一刻を争います。気道確保や酸素吸入を行い、エピネフリンを注射し、血管確保をして点滴静注を行います。続いて副腎皮質ステロイド剤や血圧低下に対する昇圧剤を静注します。気道狭窄症状がある場合には、気管支拡張剤を用い、じん麻疹や喉のむくみに対しては、抗ヒスタミン剤を用いることがあります。最も大切なのは予防です。今まで薬物でアナフィラキシ

ーを起こしたことがある方は、その薬物を再度使用しないことが重要です。特定の食物の摂取後や、運動後などに軽くてもアレルギー症状を起こした方は原因検査のために医療機関を受診しておきましょう。ハチ毒にアレルギーのある方は、ハチに再度刺されないよう注意して下さい。

アナフィラキシーが生じた際には、必ず緊急で医療機関を受診して下さい。たとえ症状が一旦改善しても、数時間後に再発することがあるため注意が必要です。また、一度でもアナフィラキシーを経験した方は、再度アナフィラキシーを生じた時のために、自己注射用のエピネフリン製剤(商品名エピペン)を手元に携帯しておく和良好的でしょう。この薬剤を処方された場合は万一の場合にすぐ使用できるように使用方法を良く確認しておきましょう。また、エピペン使用後も、すぐに医療機関を受診して下さい。

\*このコーナーへのお問い合わせは、県立坂町病院へ。

☎62-3111